

2018/10/12

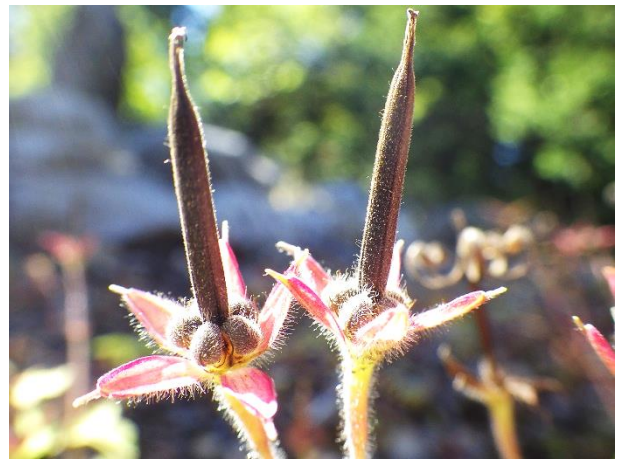
神代植物公園

## 植物多様性センターの「ゲンノショウコ」

フウロソウ科フウロソウ属の多年草です。夏の季語で、7月頃から開花しますが、当センターではちょっと涼しくなった今頃が旬です。五数性で萼片、花弁、心皮は5個、雄蕊は10個あります。日本の民間薬の代表格ですが、漢方処方としては使用されていません。薬効を期待して採取されますが、有毒植物であるキンポウゲ科の葉と似ているため、花期以外での採取は注意が必要です。茎や葉に毛があることで区別できます。茎上部、葉柄、花柄、萼には腺毛が、蒴果には短毛と腺毛が多いことが特徴です。



白花も赤花も五裂する柱頭と  
10本の雄蕊が見られる



心皮の上部が嘴状に伸び  
基部の膨らみに種子が入る



種子飛散後に立った果柄は  
五角形の神輿の様に見える



若葉には紫黒色の斑点があり  
キンポウゲ科等と区別できる